

## プロのサイクリングチームが激戦を展開



2月21日、県立大隅広域公園周辺特設コースで「第4回JBCF鹿屋・肝付ロードレース」が開催されました。これは、国内トップレベルのプロサイクリングチームが激戦を繰り広げるロードレースシリーズの開幕戦。本市拠点のプロサイクリングチーム「シエルブルー CIEL BLEU KANOYA」は地元から多くの声援を受けて力走り、迫力ある走りを見せてくれました。

## 郷土の誇りを懸けた県下一周駅伝



2月21～25日、県内の12チームが全52区間・合計567.5kmを走破する「第73回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競争大会」が開催されました。肝属チームは郷土入りとなる4日目に日間優勝を果たしたほか、見事25年ぶりとなる総合3位を獲得しました。

## 県優秀賞を受賞



2月24日、県共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体表彰で優秀賞を受賞したNPO法人マザリープロジェクトが市役所を訪れ、受賞と活動の報告を行いました。

## 空き家を考える



2月22日、市役所で「空き家セミナー＆無料相談会」が開催されました。当日は、弁護士による講演や、専門家による相談会が行われ、訪れた人は空き家に関する理解を深めました。

## 見事、全国制覇！



2月19日、1月に行われた「全国少年少女選抜レスリング選手権大会」小学6年女子の部で優勝した野口 姫のぐさ ひめさんが市役所を訪れ、市長に喜びの報告と、今後の目標を語りました。

## 子どもたちと社会の仕組みを学ぶ



2月21日、鹿屋女子高校で「第10回キッズビジネススタウン®」が開催されました。これは小学生に労働や納税の体験を通して社会の仕組みを学んでもらおうと毎年開催しているもの。今年は約200人の児童が参加し、美容や消防など様々なブースで子どもたちは一生懸命取り組みました。

## 県指定 山宮神社で春の例祭



2月15日、山宮神社(串良町細山田)で「山宮神社春祭」が行われました。これは、約450年の歴史を持つ伝統行事で、県の無形民俗文化財に指定されています。祭りでは堂園、馬掛集落による棒踊り「正月踊り」や2本の木を絡ませ引き合う「かざり引き」などが奉納されました。

## 洗練された演技と音楽で会場中を魅了



2月21・22日、リナシティかのやで19回目となる大隅半島の高校生によるミュージカル「ヒメとヒコ」が上演されました。多くの観客が訪れた会場では、高校生とは思えないほどの迫力と繊細さが光る演技が披露され、会場は大きな歓声と拍手で包まれました。

## ラグビーで教育を



2月19日、小学生を対象としたラグビー指導を行っている鹿屋市ラグビーフットボール協会と元7人制ラグビー日本代表の桑水流裕策くわす りゆうさくさんが、市長に活動報告を行いました。

## 全国大会で活躍！



2月18日、1月に行われた「全国少年少女選抜レスリング選手権大会」で各部門で3位入賞を果たした坂元桃さかもと ももさん・柚ゆずきさん、新倉颯空しんくら そうさんが市役所を訪れ、入賞の喜びを報告しました。

## モルックで汗を流す



2月15日、大隅広域公園大隅アリーナで「第2回モルック大会in吾平」が行われました。当日は、幅広い年代の人がニュースポーツ「モルック」を楽しみ、大いに盛り上がりました。